



支援機器を活用して Assistive Technology コミュニケーションを拡げよう!!

重い障がいのある方達に関わるご家族、学校の先生、支援機関の皆さん
コミュニケーションの困難を吹き飛ばす「ハート」と「テクニック」を、
このセミナーでタププリ持ち帰りましょう!

セミナー参加者募集 参加費:無料

と き:10月25日[日]13時～16時 (12時より受付開始)

ところ:ふれあい健康館 2階第2会議室 徳島市沖浜東2丁目16番地
TEL.088-657-0190



講師 福島 勇先生 福岡市立南福岡特別支援学校教諭
自立活動専科兼特別支援教育コーディネーター

【プロフィール】支援学校の教諭として勤務する中、肢体不自由の重い障がいのある生徒のコミュニケーション指導に力を注ぎ、自立に繋がるAAC活用を研究、普及してきた。平成10年には、文科省初等中等教育局特殊教育課による「重複障がい教育海外派遣研修事業」でアメリカへ視察。現在、独立行政法人国立特殊教育総合研究所の研究協力員も務める。近年は、タブレット型多機能情報端末の活用についての知見で、著書、講義活動も多数。平成26年度には、文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞。

13:00～14:15

◎基礎セミナー

「重症心身障がいと呼ばれる方とのコミュニケーションのコツ」

コミュニケーションの困難を抱える方、特に心身に重い障がいのある方も、できる手段でコミュニケーションをとり、心の自立に繋げていきたいですね!といったAAC(拡大・代替コミュニケーション)の考え方に基づくコミュニケーション方法を一緒に学びましょう。支援のコツや支援者が陥りがちなことも、参加者と一緒に演習を通して楽しく学べますよ!

14:15～14:30

◎休憩

14:30～15:45

◎応用セミナー

「支援機器が拓く新しい自立観と社会参加～アメリカの実例から学ぶ～」

新しい自立観、社会参加って?1999年に訪米された先生から、ドキドキするようなお話を伺います!
また、iPadのコミュニケーションアプリやWindows PCを利用した入力装置(OAK、Leap Motion、The Eye Tribe)の体験も時間の許す限り行います。

15:45～16:00

◎質問、閉会

主催:徳島県肢体不自由児者父母の会連合会
H27年度NPOステップアップ事業 助成事業

お申し込み方法は裏面をご覧ください。

セミナー 申込方法

参加申込はEメールまたはファクシミリでお申し込みください。

Eメールアドレス **challenge.toku@gmail.com**

Eメールでお申し込みの方は下記申込用紙の①～④を明記してください。

- 対象＝重度心身障がい児者の支援者(当事者家族、教員、福祉関係者など)
- 定員＝80名
- 締め切り＝10月18日(日)必着

お寄せいただいた個人情報はセミナー運営のみに使用し、その他の用途には使用いたしません。

申込用紙 FAX.0885-37-0525

① 氏名

② 人数 (代表で申し込まれる場合の合計人数) 人

③ 所属

④ 連絡先 住所 〒()

TEL.

FAX.

e-mail.

●お問い合わせ先 徳島県肢体不自由児者父母の会連合会 TEL.080-3854-6125(圓井まるい)

徳島県肢体不自由児者父母の会連合会とは

県内7つの障がいのある子どもを持つ親の会の連合会で、全国肢体不自由児者父母の会連合会の徳島県支部です。私達は、心身障がい児者の療育思想の普及と福祉増進をはかり、共に生きる社会を目指して活動しています。当事者のみならず関係者や一般の方々も参加できる講演会や、子供達の自立体験活動に繋がるイベントの実施、障がい児者の教育や生活全般についてのさまざまな相談にも応じます。また、子ども達が地域で生き生きと過ごせるように、各支部の連携をはかるとともに、全国の仲間達とも繋がり、子供たちの願いを中央関係機関に届けています。

お知らせ

第10回 とくしま福祉機器展 10/24[土]10:00～17:00 10/25[日]10:00～16:00
会場 徳島市ふれあい健康館 きっかけ空間・ホール (徳島市沖浜東2丁目16番地)

第10回とくしま福祉機器展1F展示会場では、徳島県肢体不自由児者父母の会連合会のとっても明るい仲間達が、2つのコーナーを担当しています。ぜひ遊びに来てくださいね!障がい児者の生活にまつわるいろいろな相談、おしゃべりも大歓迎ですよ!

●**重度障がいのみんなも安心!**を目指す防災コーナー(24日、25日両日開催)

徳島県肢体不自由児者父母の会連合会では、今回、全国肢体不自由児者父母の会連合会と連携して、当事者の声から生まれた防災用品を紹介しています。嚙下困難な重度障がいのある方でも安心して食べられる防災食、5年保存で紙コップで発酵・焼成できるパン。また、災害から学んだアクセシブルデザイントイレなども展示します。防災食は試食もできますよ!(全肢連さわやかレクリエーション事業 助成事業)

●**みんな楽しい!**ハンドアーチェリーを体験しよう!(24日＝11:30～13:30、25日＝11:30～12:30)

子どもからお年寄り、障がいのある方々も楽しめるレクリエーションスポーツ「ハンドアーチェリー」。重度心身障がいの方も投てきできる補助具も備え、今年度は2機準備!チームに分かれて高得点を目指してみませんか?参加賞もありますよ!